

# 『魅せる！現場 in 豊岡』加陽湿地へよう来んさった！ ～三重県建設技術協会技術研修会で事業PRを実施～

豊岡河川国道事務所

三重県より建設技術協会の皆様が『加陽湿地』に来訪され、事業説明と現地視察を実施しました。質疑応答では、設計・施工での苦労した点や、地元が維持管理を行う上での課題など、たくさんの質問があり、とても充実したものとなりました。

- 実施日時: 令和元年7月18日(木)16時～17時
- 開催場所: 加陽湿地・加陽水辺交流館(豊岡市加陽)
- 参加者: 三重県建設技術協会 23名
- 内容

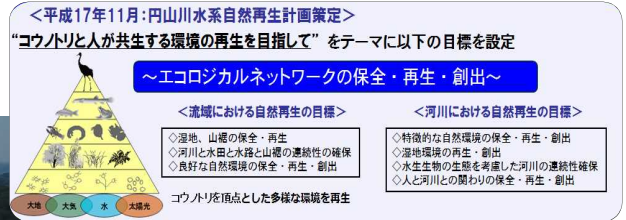
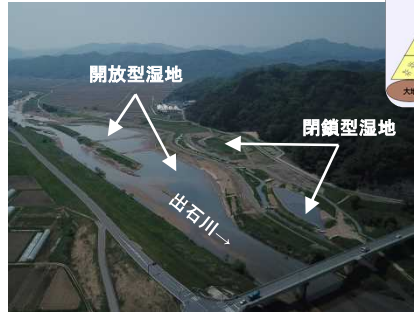
## ①事業概要について

加陽地区湿地再生事業及び住民と協働した湿地保全と活用、モニタリングについて説明

## ②加陽湿地の視察

湿地内に整備された閉鎖型湿地・開放型湿地等を視察

※大雨のため接近できず



## ■加陽地区湿地再生事業の概要

- ・開放型湿地: 魚類の再生産の場(2箇所)
- ・閉鎖型湿地: コウノトリの摂餌の場(3箇所)
- ・面積: 7.2ha(用地買収面積約15ha)
- ・事業年度: 平成19年度～平成29年度

## 実施状況



村田調査課長

加陽地区湿地再生事業の説明



加陽湿地の視察



当日の加陽湿地。大雨で水位上昇中！



資料説明(加陽水辺交流館にて)



質疑応答



「加陽地区づくり委員会」からの説明

【研修会を受けて・・・】 ※アンケート結果より抜粋

- ・地域と連携した事業の進め方と維持管理が印象に残った。
- ・加陽湿地という全国でも珍しく、また、先進事例でもある場所の見学ができて大変良かった。お米の高付加価値化という観点も参考になりました。
- ・どの事業も大規模でただでさえ苦労したと思いますが、環境面など、地元と学識経験者とも密に調整して丁寧に進めているのは素晴らしく、見習いたいと思います。

## 【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所 調査課  
〒668-0025  
兵庫県豊岡市幸町10-3 TEL 0796-22-3126(代表)

